

行政経営計画書（総括表）

[illegible]

令和 6 年度 事業別行政経営計画書

所属名	生涯教育部図書館	予算科目	10-5-3-(3)
事業名	図書館運営事業		

■ 基礎情報

目的	時代や利用者のニーズを的確に把握して、利用者に対して必要な図書や資料の提供に努め、利用者の増加を図る。そのために、利用者が新たな図書と出会える場を積極的に創出し、図書館サービスの向上を図る。小さな時から本に身近に触れ、本に親しむ習慣を育み、読書活動の推進に努める。また、郷土資料を“文化財”として守り、後世に伝える。
事務内容	・ 図書資料の貸出・返却・予約等の窓口業務 ・ レファレンス(参考調査)業務 ・ 図書館資料の選書業務 ・ 図書資料の修繕業務 ・ 郷土・行政資料の収集・保存業務 ・ 読書の創設活動業務（掲示物・広報等） ・ 子ども読書推進業務（イベント開催）
現在における経過又は課題	1 近年インターネットやゲーム等の普及により、読書以外の遊びが増え、子供の図書離れが深刻化している。幼少期から図書に触れることは「読解力」を高めることにもなることから、子どもが図書に興味を持つような読書推進事業を展開していくことが課題となる。 2 幼少期は両親に連れてきてもらうため利用者が多い。しかし10代になると、自分の意志で図書館へ行く年齢となるため、極端に利用者が減少する。図書館離れを少しでも減らすためにも魅力ある書籍を提供していくことが課題となる。 3 近年、近所付き合いの希薄、地域活動の減少、アフターコロナ、核家族化等で高齢者の居場所が減る中、居場所として図書館が注目されている。物理的に限られたスペースで居場所としての空間づくりが課題である。
令和 6 年度の目標又は改善策	1 定期的に子ども向けイベントを行い、昨年始めた読書スタンプカードの周知し、図書館で本を借りる習慣を促す。また、毎年NPO団体「子どもと文化の森」と協働で毎年行っている「子ども読書推進事業」を、今年は回数を増やし、2回開催することを目標とする。 2 幼いころから図書館で本を借りる習慣ができている子たちが、成長していく過程で図書館離れにならないようにするためにも、アンケート・施設見学・職場体験等で最新の意見を聞く機会を設け、選書に取り入れることを目指す。 3 物理的にスペースが限られているため、利用者同士の会話スペースの空間を創出するのは難しいが、居場所として図書館を利用してもらうことはできる。このことを知ってもらうため、高齢者イベントや広報周知を行う。また、高齢者の興味関心が高い本や大活字本の図書館に取り入れる。

■第7次大口町総合計画に定める事項

総合計画の 体系	基本目標	第4章	人の知恵・技・情報が活きる元気コミュニティを創造する					
	基本政策	第1節	生涯学習の推進					
成果指標	・利用者ニーズにあった図書館サービスの提供 ・蔵書点数と貸出点数／人口							
	H25実績値	R1実績値	R2実績値	R3実績値	R4実績値	R5実績値	R6目標値	R7目標値
蔵書点数	84,384	96,944	93,699	93,578	95,083	96,441	98,000	105,500
貸出点数／人口	9.7	9.1	6	5.6	7.7	7.6	11	12

成果指標	・子どもの読書活動の推進 ・おはなし会・上映会参加者数と児童図書点数							
	H25実績値	R1実績値	R2実績値	R3実績値	R4実績値	R5実績値	R6目標値	R7目標値
参加者数	210	374	0	18	126	1,434	300	500
児童図書点数	32,390	36,195	35,159	34,695	35,489	36,459	40,000	41,500

成果指標	・住民・企業・行政の協働による図書館サービスの支援体制の充実 ・ボランティア登録者数とスポンサー登録数							
	H27実績値	R1実績値	R2実績値	R3実績値	R4実績値	R5実績値	R6目標値	R7目標値
ボランティア登録者数	2	0	0	0	0	0	6	20
スポンサー登録数	0	16	15	15	15	14	17	20

成果指標	・図書館サービスの強みを生かし、時代に合った形での情報発信をしていく。 ・町内企業、団体のパンフレットや求人募集の掲示など、郷土の企業の特色や魅力を発信する。							
	H25実績値	R1実績値	R2実績値	R3実績値	R4実績値	R5実績値	R6目標値	R7目標値
入館者数	104,212	97,839	48,008	45,863	69,662	74,031	150,000	200,000
郷土資料点数	2,580	3,152	3,140	3,676	3,741	3,829	3,700	3,000

■3年間の目標

目標	・利用者の増加 ・図書館事業の参加者の増加							
	項 目（単位）			R4実績	R5実績	R6目標	R7目標	R8目標
	図書館利用者数			32,724	33,395	33,000	33,000	33,000

■ 2 年後、 3 年後の主な計画

年度	計画内容及び改善策等
R 7 年度	高齢者の居場所づくりとして図書館を利用するように啓発を行う。
R 8 年度	子ども達が図書館に来ることが習慣となるよう啓発を行う。

■ 作業工程（当該年度）

月	作 業 内 容
4	子どもの読書週間イベント
5	子どもの日イベント
6	課題図書の周知 6 月～ 8 月
7	子ども読書推進事業イベント（子どもと文化の森と協働事業）
8	アンケート 職場体験
9	青少年のよい本の周知 9 月～ 1 0 月 敬老の日イベント
10	ハロウィンイベント
11	職場体験 施設見学 ふれあいまつり おはなし会（名古屋経済大学）
12	クリスマスイベント
1	子ども読書推進事業イベント（子どもと文化の森と協働事業）
年間	子ども読書スタンプカード

■ 目標又は改善策に対する取組内容

--

■ 評価

--